



住吉教会 2014年度テーマ
「殉教者の霊性を生きる」
—信仰刷新の年—

経験から学ぶ

Fr. ブラッドリー ロザイロ

今の気候が秋を招いているように感じますが皆さんいかがお過ごしでしょうか。さて、今月の住吉教会月報で私は日本に来る前にスリランカのコロomboで二年間病院のチャプレンの経験をし、感じたことを少し分かち合いたいと思います。この経験は大変有意義な仕事であったと確信しました。と言うのは、一番助けを必要とする人に手を差し伸べるこの奉仕職は、カウンセリング、癒し、慰め、特別に聖体と病者の秘跡を授けることにあるからです。

この聖職をもう少し説明しますと、対話、考え、感情は言葉で話し、また沈黙の静けさの中で伝わります。患者との付き合いでは、直面している本当に困ったことに出会い、できるだけ慰めたいと思うことがよく起こりました。意味のある深い対話の中で家庭、経済、信仰、道徳の問題が関わっていました。ですから、チャプレンは色々な役割と関係があったと思います。お互いの話し合いが終わってから、私はその人の司牧的なケアをスタートできました。そのケアのためには、その病人が今直面している病気以外にその人の価値観、希望、失望を尊敬しなければなりませんでした。

その患者の苦しみを取り除くよりも、その人の一生のもっと深い意味を探さなければなりません。ですから、ある程度まで私の存在がこの苦しんでいる人に神の救いの愛を伝えることが実現出来たと思います。このポイントが私のチャプレンの仕事と他の医学の関係の人との違いであると思います。病院に入院している患者の立場から考えると、チャプレンの奉仕は大変価値があると思います。病人のために働くのは簡単なことではありません。最初、私は熱心にやりたかったのですが病院の臭いや、人々の苦しみを見るのがいやでした。けれどもその場所に慣れてから私はその仕事を愛しました。その経験は心を豊かにし、勇気づけられ、興味深いものとなりました。

2014年度9月度評議会議事録

1. 日時:2014年9月21日(日) 11:08~13:45

2. 場所:住吉教会1階第2会議室

3. 始めの祈り

4. 議事 I 日程確認

- 9月23日(月・祝)、10月13日(月・祝) 神戸地区養成基礎コース
両日とも9:30~16:00、神戸中央教会にて
- 9月28日(日) 中ブロック国際協力の日ミサ、交流イベント
- 10月4日(土) 9:30 炊き出し
14:00 教会学校
- 10月5日(日) 11:00 ホームページ委員会
14:00 神戸地区養成委員会(神戸中央教会)
14:00 神戸地区社会活動委員会(住吉教会)
- 10月11日(土) 9:00 星の園幼稚園運動会
- 10月12日(日) 10:00 神戸中央教会バイリンガルミサ、バザー
- 10月18日(土) 9:00 甲山納骨式
14:00 教会学校 14:00 会計監査
- 10月19日(日) 大阪教区国際協力の日ミサ(カテドラル)、イベント
11:00 評議会(11月行事、待降節)
- 11月26日(日) 10:00 住吉教会ミサ(セニョール・デ・ミラグロス)
ミサ後、奇跡の主行列(グラウンド)、イベント
- 11月1日(土) 9:30 炊き出し
- 11月2日(日) 9:30 ミサ(祈念祭:合同慰霊祭)
神戸地区墓参(鶴越墓園・とべら地区、舞子墓園)
14:00 神戸地区大会実行委員会(たかとり教会)
- 11月9日(日) 9:30 ミサ、住吉教会バザー
- 11月16日(日) 9:30 ミサ、七五三祝福、11:00 小教区評議会
- 11月23日(日) 14:00 神戸地区宣教司牧評議会(たかとり教会)
- 11月24日(月) 10:00 神戸地区養成聖体コース(神戸中央教会)
- 11月30日(日) 9:30 待降節黙想会(指導司祭 六甲教会高山神父様)
ミサ、講話、赦しの秘跡

星の園幼稚園連絡事項:夏休みの工事について、ご協力有難うございました。無事完了。

II 審議事項

- (1) 10月26日バイリンガルミサ、セニョール・デ・ロス・ミラグロスについて(奇跡の主行列、イベント)
準備:10月4日(土)10:00から聖画額を準備し、安置する。
10月11日(土)おみこし補修。
10月25日(土)飾り付け、料理準備でキッチン使用。
当日:10月26日(日)10:00バイリンガルミサ(コンスルタ神父・ラモス神父司式)
ミサに続いて奇跡の主行列(教会・幼稚園敷地内周回)、ペルー料理販売
イベント:16:00まで、のち片付け、17:30撤収。
ミサ役割分担については、典礼チームと詳細打ち合わせを行う。
 - (2) 11月9日(日)バザーについて
(手芸・雑貨・蚤の市・リサイクル衣料・パウロ書店・インド料理と雑貨・ペルー料理・やきとりとお酒・あんかけ焼きそば・喫茶・巻き寿司・カレー・おでん・ぜんざい・ゲームコーナー)
11月8日(土)14:00設営、準備、
11月9日ミサ後10:45開始、14:00迄、片付け。
警備、チケット前売り、会計集約、雨天対策、近隣への呼び掛け、収益金使途等)。
実施要項(案)をたたき台にして、検討。チーフ決定し、スタッフを幅広く呼び掛けて行く。
 - (3) 教会・幼稚園入口マリア像付近のさつき植樹について
子供が怪我をしないように、荒れたさつきのイガイガは抜き、駐車スペースの整備を検討。
マリア像の付近は配慮し、綺麗に整備していく。教会と幼稚園がよく話し合って決めること。
- (3の2)駐車場入口ミラー設置を継続検討。男女トイレ内手すりの設置検討。
- (4) 神戸地区大会(2015年5月31日、六甲学院)
実行委員会で7つに絞り込んだテーマ案を各小教区の意見を聞き、次回決定。
 - (5) 東ブロック会(9月14日)報告:2015年東ブロック堅信式について(5/24、6/7案、教区へ)
堅信対象者への案内、勉強会スケジュール(最後はリハーサルを兼ね、神戸中央で)
 - (6) 神戸地区養成聖体コース受講予定者の推薦、案内について(養成チーム)
住吉教会聖体奉仕者の増員:Kb養成チーム代表、Kh営繕チーム代表について、
評議会決定、司祭承認。聖体コースに出席の上、就任予定。
 - (7) 神戸合同キャンプ、ふっこうのかけ橋、中高生会高松巡礼報告、収支報告
中高生会高松巡礼収支赤字を教会会計から補助承認。
 - (8) 典礼について
 - (ア)主日のミサにおける死者のための祈り:司祭は個人名を唱えず、先唱者が共同祈願の中で
唱えることとする。
火曜日・金曜日のミサの中では個人名読み上げ可。
月報に依頼の方法を掲載予定。
 - (イ)10月5日(日)は日本カトリック司教協議会の[平和を求める祈り]の日です。
共同祈願の中で、皆で祈りを唱えます。
なお、今後カトリック新聞や大阪カトリック時報の典礼的な記載を参照の上、ポスター掲示や
ミサ・スライド等を活用し、知らせる。
9月28日(日)は世界難民移住移動者の日です。

(ウ)日本の典礼を学ぶ勉強会を検討。(ミサ後、30分程度)

ミサ典礼の講演会:10月26日(日)、白濱神父様。梅田サクラファミリアにて開催。

(工)ミサ前のロザリオを共に唱え、何かの準備をしている信徒も沈黙を守る。静かに聴く。

(9) 連絡網の整備

メール連絡網の拡充。従来型の電話による連絡も継続。地区活動の推進を図る。
ご意見等ございましたら、評議会議長 じまでお申し出願います。

(10) 祈念堂の今後

10月18日(土)甲山納骨所納骨式(大型バス借り上げ予定)

* 鶴越墓園・とべら地区、舞子墓園の納骨式は10月下旬か11月上旬を予定

11月2日(日)ミサ、死者の日

祈念堂の今後については、祈念堂委員会の提案・審議を頂き、評議会で検討して行きます。

(11) 救命救急のため、AEDを教会内に設置することを決定。

補正予算を緊急に組むこととする。

(12) 広島土砂災害復興支援募金にご協力感謝いたします。

9/14, 9/21のミサの後、集まりました。9月22日に広島教区の指定口座
に送金しました。

Ⅲ 検討事項

11月30日(日)待降節黙想会の準備について

六甲教会高山神父様に御指導頂きます。ミサ、講話、赦しの秘跡(正午頃まで)

Ⅳその他

① ブラッドリー神父様は11月1日から10日まで海外出張され、11月11日夜帰国予定です。

5、終わりの祈り

☆次回評議会 10月19日(日)11:00～

主日のミサで故人のためのミサを依頼なさりたい方へ

主日のミサは教会共同体皆のために捧げられるものなので

本来、ミサの中で司式の神父様は個人のお名前をおっしゃることはありません。

先唱者が共同祈願の最後のお祈りにお名前を入れて皆で祈ります。

依頼の方法は、当日よりも前に依頼用の紙（あるいは掲示板・・・準備中）に依頼者のお名前と意向を記入して頂きます。依頼があれば典礼チームがその日の神父様と先唱者に連絡します。

ミサ謝礼は当日依頼者が直接神父様にお渡しください。

典礼チーム MH

皆様へ

現在病気や高齢のために教会に行くのが困難な方で聖体、病者の秘跡、その他の祈りを必要とされる方はご遠慮なく直接ブラッドリー神父(携帯電話番号:080-1998-6340)または神戸中央教会(078-221-4682)までお申し出ください。緊急の時も同じようにしてください。

(ブラッドリー・ロザイロ神父)

教会維持費について

いつも教会維持費へのご協力有難うございます。教会維持費制度は日本の教会固有の信徒の奉仕です。対象は成人以上で収入のある方です。不況等で困難な方もおられるとは思いますが、教会共同体を支え育てるため可能な限りのご協力をお願いいたします。

神に感謝 財務チーム